

息子は現在 44 歳、一人っ子です。4 歳の時、流行性おたふくかぜから脳炎になり、その後遺症から知的障がいになりました。小学生の時は重度で発作もあり、服薬し目が離せなく、自己判断も難しい状態でした。

40 歳の時自宅に近いということと仲の良い友達が入居しているということ、また私の友人に背中を押されたということもあり、ハイツを借り上げて一人暮らしに近い形のグループホームに入居することになりました。結果的に息子には合っていないグループホームでした。支援をお願いしてもなかなか親が思うような支援もしてもらえませんでした。話し合いも何度もしました。そういう中でしたが、スタッフの中で 1 人だけ息子の気持ちも理解してくださり、障害の程度も理解して支援してくださった方がおられました。そのおかげで 4 年間頑張ることができました。一度も帰りたいとか泣き言も言わず本当に頑張りました。4 年間頑張った結果できることが増え、自分で考えて行動できるようになり、自己判断もできるようになりました。

今年 5 月に大和高田育成福祉社会が運営するグループホームに入居することができました。一人っ子で親がいなくなった後も子供が安心して暮らせる場所が現在のグループホームです。家庭に近い環境の中で、他の入居者と仲良く楽しく生き生きと暮らしていける、将来の不安や生活面での心配がなくなるような、本人の幸せな暮らしとなるホームであって欲しいと願います。

今ではグループホームに「帰る」と言います。親としては少し寂しい気持ちになります。

44 歳になった息子に今思う事は、親にもっと時間や気持ちに余裕があれば今よりももっと息子は成長したのではと反省するばかりです。一日一日を大切に！これからも息子の幸せの為に頑張りたいと思います。ありがとうございました。



編集後記

猛暑の夏はまだまだ続きそうですが、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。

瓦版げんき第 14 号をお届けします。

今回の紙面「選挙に行こう」では、選挙に行っている方 3 人の体験談を寄せていただきました。「投票支援カード」の項目が市町村によって違うなど、市町村で支援内容に違いがあることを初めて知りました。細かい違いはあっても、自分で書けなくても代わりに書いてもらえる代理投票制度、利用できそうな方はぜひ一度挑戦してみてください。

障害のある方向け 総合保険

あ！それうちかと思った方！

入通院の悩み

- ・突然の病気やケガが心配
- ・入院時の出費に備えたい
- ・障害があっても入れる保険を探している

相談しにくい悩み

- ・虐待や差別を受けた
- ・詐欺に遭わないか心配

賠償の悩み

- ・パニックになって他の人にケガをさせてしまったらどうしよう
- ・デイサービスでヘルパーさんのメガネを壊してしまった

ぜんちの あんしん保険 障害のある方とそご家族へ

- ・病気とケガにしっかり備える
- ・告知や障害者手帳は不要
- ・入院日額最高 1 万円
- ・権利擁護費用補償
- ・総合生活保険（個人賠償責任補償）で賠償責任を補償（国内は東京海上日動の示談交渉サービス付き）

ぜんちの こども傷害保険 特別支援教育を必要とされている方へ

- ・特別支援教育を必要とされているお子様に
- ・ケガによる入通院を日額保障
- ・権利擁護費用補償
- ・総合生活保険（個人賠償責任補償）で賠償責任を補償（国内は東京海上日動の示談交渉サービス付き）

詳しい資料のご請求・お問い合わせはこちら

〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-5
 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-5
 〒102-0073 東京都千代田区九段北 3-2-5

0120-322-150

会員どうしてつながりたい！

第 14 号 令和 7 年 9 月 10 日発行

一般社団法人奈良県手をつなぐ育成会

〒634-0061 奈良県橿原市大久保町 320-11
 奈良県社会福祉総合センター内

☎ 0744-29-0150 Fax 0744-29-0151
 HP <http://ikuseikai.sakura.ne.jp/wp/>
 メール n-ikuseikai@blue.ocn.ne.jp

瓦版 **げんき**

題字 川本和平さん

去年の 8 月半ば次男がお昼過ぎに帰ってきたので、「どうしたの？体調悪くなったの？」と聞いたたら、「会社倒産。今日で解雇や言われた。」という返事。突然でびっくりしました。

高等養護学校卒業後、進路指導の先生の尽力で実習を得て入社、食品製造工場に就職。同じ養護学校卒業の先輩 3 名も雇用されていました。正社員として 20 数年勤めさせていただきました。色々ありつつも頑張ってきた息子。長男の助けもかりて会社へ話をしてもらった事も多々ありました。

倒産はショックでしたが、しばらくは神様がくれた休暇や...とのんびりしていたら、長男から電話がありました。「働く能力もあるし仕事リズムもできているのに、甘い事考えてたらアカン。地元の同級生が製材会社の社長さんと知り合いで、箸工場紹介する言うてくれてるから、本人連れて会社へ行こう。」と。ハローワークに求人出してもらい、紹介状、履歴書、本人の障害と行動、性格等を記したメモも持参して、会社訪問しました。

息子の仕事への取り組み方や指導を聞き取る様子を見て、社長さんから「10 月から 1 ヶ月は見習いアルバイト、11 月から正社員として正式採用します。」と嬉しい言葉いただきました。工場内には社長の計らいで、引きこもりだった近くの兄弟も雇用されていて、社長の優しさ、懐の深さを実感。10 人ほどいる従業員さんも穏やかで仲の良い雰囲気が伝わってきて、ホッとしました。

先の会社でも諸々の出来事ありましたが、今の息子の働く気力、体力の基礎を作っていた事に感謝しております。



新しい仕事場



長男家族と職場の前で

息子は家族の協力、友人や先生方、まわりの理解ある方々に守られ助けられ、我が家ではまぎれもなく福息子。家族にも幸せを運んでくれています。先日会社へお礼を兼ねて長男夫婦が次男の様子を見に行ってくれました。頑張っている彼の姿に夫婦共涙出てきた...と優しさに胸がいっぱいになりました。あたたかい皆様に助けられて息子は毎日元気に働いております。

時代は変わっても、人を思いやる心ある限りそこに幸せがある...と私は信じています。

